

# 1 平成21年度予算に係る財政健全化対策 200,000千円

## 基本方針

- 1 マニフェストの着実な推進・実施
- 2 重点施策の推進
- 3 新規事業の凍結（緊急性のあるものを除く。）
- 4 内部管理経費の抜本的見直しによる徹底した削減
- 5 全事業（補助・単独）の検証・見直し
- 6 投資的経費の抑制
- 7 国の制度改革などに合わせた社会保障制度等の取組み  
（安定した制度設計等の確立）
- 8 基地周辺に係る障害防止対策等の推進

## 歳入確保に向けた取組み

### 市税等収入の確保

- ・ 企業誘致推進などに向けた取組み
- ・ 自衛隊等の体制維持に向けた取組み
- ・ 納税に関する督励指導や滞納処分の強化
- ・ 固定資産税の課税客体の把握強化
- ・ ふるさと納税制度活用による歳入の確保
- ・ 市道民税未申告者の実態調査の強化
- ・ 口座振替の促進
- ・ 使用料等の収納対策の強化（受益者負担の徹底）

### 市有地の活用等

- ・ 土地開発公社の経営健全化計画の推進
- ・ 公的利用計画のない土地の早期処分
- ・ 文京住宅地、工業団地の販売促進

### インセンティブ予算の取組み（広告料収入の確保：継続）

- ・ 千歳市広告事業導入基本方針に基づく各種広告料収入の確保  
（広告料収入は、部局ごとの一般財源に上乗せできるものとする。）

## 歳出削減に向けた取組み 200,000千円

### 人件費等の抑制 30,000千円

- ・ 特別職、市議会議員の給与・報酬等の引き下げの継続
- ・ 管理職手当の削減の継続
- ・ 職員定数の適正化の取組み（最小限の退職者補充、組織の統廃合・派遣職員の計画的削減・再任用制度の一時凍結の継続等）
- ・ 外郭団体等の退職者不補充の継続

## **裁量的経費の見直し 150,000千円**

- 1 他会計への繰出金の見直し
  - ・ 経営健全化の促進、財政援助的繰出金の見直し
- 2 裁量的経費、内部管理経費等の抑制
  - ・ 部局別枠配分方式による経費の抑制 一般財源総額の範囲で編成  
増加要因のうち、5,000千円以上の臨時的経費等は別途財政課でヒアリング
  - ・ 行政評価の活用など事業の検証・見直し等の実施
  - ・ 第4次行政改革<後期>、集中改革プラン等の推進
  - ・ 補助金等の個別検証・見直しの実施

## **市民、民間企業等との連携協力**

- ・ 「みんなで進める千歳のまちづくり条例」の推進による市民力を活かした市民協働のまちづくりの推進
- ・ みんなで、ひと・まちづくり基金など各基金の財源の充実
- ・ 他の自治体や民間との連携・協働の推進

## **公共施設等の見直し等**

- ・ 「公共施設更新・改修等計画」による公共施設等の見直し、更新等の検討
- ・ 学校施設、公共施設等の有効活用

## **投資的経費の抑制**

- ・ 普通建設事業（ローリング事業）の総額抑制（補助・単独全事業）

## **指定管理者制度導入等による抑制 20,000千円**

- ・ 市民サービス等の更なる向上を目指した公共施設の管理に係る指定管理者制度の導入による管理運営費等の縮減（温水プール）
- ・ 民間委託等の推進（学校給食センター調理業務民間委託等）

## **その他の取組み**

- ・ 財政情報の積極的な公表
- ・ 公益法人制度改革の推進（外郭団体等の見直し）
- ・ 市場化テストの活用
- ・ 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」施行に伴う対応等
- ・ 新地方公会計制度導入の促進